

2010年4月19日
株式会社リビタ

報道関係者各位

5月11日(火)18:00～プレス発表・オープニングイベントのご案内

クリエイションとカルチャーの発信地を目指し、 印刷工場をオフィス・商業施設「TABLOID」に再生

このたび、株式会社リビタ(本社:東京都渋谷区 代表取締役:遠藤和人)は、廃止された印刷工場をオフィス・商業複合施設「TABLOID」(東京都港区)として再生し、開業いたします。本プロジェクトは、弊社が企画・トータルプロデュース・マスターリースを手がける株式会社産業経済新聞社の遊休資産の活用事業となります。

「TABLOID」は、工場ならではのダイナミックな空間とインダストリアル感を活かし、多様なファシリティ、アメニティをそろえることで新しいワークスタイルを提案します。そして、そこで働き、集まる人々の多様な個性の交錯により、新たなクリエイションとカルチャーが生まれる場所、発信される場所となっていくことを目指します。また、「TABLOID」をきっかけに倉庫が集積する無機質な湾岸エリアのポテンシャルが開発・拡大されていくことを期待しています。

産業構造の変化、空洞化、合理化によって生まれた産業遺産ともいえる廃工場を、コンバージョン(用途転換)し、時代に適したソフトを組み込むことで再生を図る本プロジェクトは、社会ストックの有効活用方法として、環境配慮型のサステナブルな開発手法として、産業転換の事例として、企業価値を高めるCRE戦略としても意義のある取り組みになったのではないかと考えております。

つきましては、5月11日(火)に、プレス発表を兼ねたプロジェクトプレゼンテーション(予約制)、オープニングイベントを開催いたしますので、ぜひこの機会に「TABLOID」を体験ください。

5月11日(火) プレス発表・オープニングイベント

18:00～ プレス発表・プロジェクトプレゼンテーション(予約制。別紙FAXを送付下さい)

(17:45開場) タブロイドプロジェクトがいかにして始まり、いかにして動いたか。その背景やプロセスを、プロジェクト参画メンバーが揃い、プレゼンテーションします。経済的側面、デザイン、マーケティング、運営、そしてプロジェクトとしての組み立て方など、複数の領域を横断的に考えながら進めた本プロジェクトの特徴を多角的に説明します。

19:00～ オープニングイベント

新たな「TABLOID」のはじまりにふさわしいエキシビジョン、インスタレーションを予定しております。

詳細は4月下旬、HPでご案内いたします。URL www.tabloid-tcd.com

ReBITA

本件に関するお問い合わせ・取材・画像貸し出しの依頼先

株式会社リビタ: 木内・森本・原田 tel: 03-5468-9214 fax: 03-5468-9226
mail: info@tabloid-tcd.com



2010年4月19日
株式会社リビタ

TABLOID 名前の由来

産業経済新聞社が発行するタブロイド紙の印刷工場であったことに由来。雑多とも言える多様な情報を扱うタブロイド紙を通して、多様な情報を発信していた既存建物へのリスペクトを込めつつ、その歴史を継承し、多様なクリエイションが交錯し、新たなカルチャーが生まれ、発信されていく場所になることを目指して、名づけられました。また、このプロジェクトは建築物のメディア化ーBuilding as mediaーを模索する試みでもあります。



建物外観(再生前)



NY ミートパッキングディストリクト

コンバージョン(用途転換)の可能性

例えば、高感度なブティックやレストランが立ち並ぶニューヨークのSOHO地区は、元々は使われなくなった工場や倉庫が立ち並ぶエリア。そうした建物をデザイナーやアーティストがアトリエやロフトに転換していったことがきっかけで、彼らの集うギャラリーやレストランができ、やがてカルチャーが発信される場所となっていきました。同じように、ニューヨークのミートパッキングディストリクト、ロンドンサウスバンクなども、コンバージョン(用途転換)とそこに集まる人々から生まれるクリエイションやカルチャーによって魅力的なエリアへと変貌を遂げ、不動産価値も上昇した事例です。

チームアップ・コンセプト

TABLOIDプロジェクトは、単なる改修ではなく、企画からデザイン、ブランディング、リーシングにいたるまで、総合的な視点でチームアップされました。クリエイティブとエコノミクスの両立が重要なこのようなプロジェクトにおいてはコンセプトの共有と一貫性が不可欠です。例えばそれは、映画を製作するような感覚に似ているかもしれません。TABLOIDは、そのプロジェクトのかたち自体がデザインされています。



既存建物内観(再生前)



株式会社リビタについて

株式会社リビタは、既存建物(不動産ストック)を時代に適した付加価値をつけて再生し、販売・活用する東京電力グループのリノベーション事業会社です。ハードだけでなくソフトも再生し、新しいライフスタイルを提案することでトータルで建物の価値を高め、豊かな暮らしとサステイナブル社会の実現に貢献していくことを目指しています。

ReBITA

本件に関するお問い合わせ・取材・画像貸し出しの依頼先

株式会社リビタ: 木内・森本・原田 tel: 03-5468-9214 fax: 03-5468-9226
mail: info@tabloid-tcd.com



2010年4月19日
株式会社リビタ

Team for TABLOID Project / TABLOID プロジェクトチーム

事業主 Owner

株式会社 産業経済新聞社
SANKEI SHIMBUN CO.,LTD.

企画・トータルプロデュース・マスターリース Produce

株式会社 リビタ
ReBITA Inc.

トータルディレクション Total Direction

ディレクション・基本設計
Direction of Architecture

株式会社 オープン・エー
Open A Ltd.

ブランディング・プロモーション Direction of Branding and Promotion

株式会社 トランジットジェネラルオフィス
Transit General Office Inc.

ディレクション Direction

基本設計・テクニカルディレクション
Architecture and Technical direction

株式会社 シーデザイン
SEA Design

マーケティングディレクション
Marketing direction

東京R不動産(株式会社スピーク)
Tokyo Real Estate (SPEAC Inc.)

デザイン Design

コミュニケーションデザイン
Communications design

株式会社 ジェット・エージェンシー
JETAGENCY INC.

カフェ&インテリアデザイン
Cafe & interior design

株式会社 ジャモアソシエイツ
Jamo associates Co.,LTD.

グラフィック&サインデザイン
Graphic & sign design

株式会社 トーマン
THOMAIN Co.,LTD.

ウォールペインティング
Wall painting

株式会社 カブトス
KABUTOS

ブランディング・オペレーション Direction of Branding and Operation

株式会社 シンクグリーンプロデュース
Think Green Produce

実施設計・施工 Building

北野建設 株式会社
KITANO CONSTRUCTION CORP.

物件概要

所在地:東京都港区海岸2-6-24 TABLOID

構造:鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造(耐火建築物) 規模:地上4階・地下1階建

延床面積:4380.64㎡(1325.14坪) 敷地面積:1660.88㎡(502.41坪)

既存建物竣工年:1969年及び1986年 リノベーション竣工年:2009年12月

主要用途:事務所/店舗/展示場/スポーツクラブ/スタジオ/ギャラリー/カフェ 区画数:19

ReBITA

本件に関するお問い合わせ・取材・画像貸し出しの依頼先

株式会社リビタ:木内・森本・原田 tel:03-5468-9214 fax:03-5468-9226

mail:info@tabloid-tcd.com

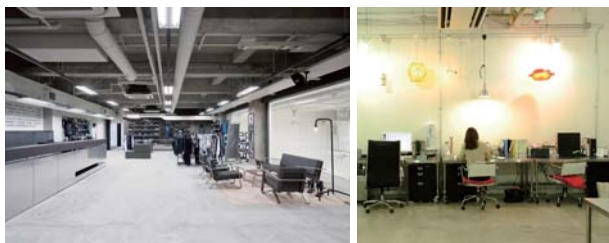
働く、遊ぶ、食べる、リフレッシュする。多様な体験が交わる施設

クリエイティブな考えをもつ多様なオフィスが住まう、仕事も遊びも食事すべてが楽しめる空間。

人々の出入りを促し、常に呼吸しつづける施設だからこそ、生まれてくるものがあります。

テナント同士のコミュニケーションを促しつつ、すべてを楽しむための新たなワーク&ライフスタイルを提案します。

働く 遊ぶ



Office&SmallOffices

少人数から大人数まで、入居者の希望や用途に合わせて対応できるバリエーションに富んだオフィス。入居するさまざまなジャンルのクリエイター同士の交流も、TABLOIDでは図っていきます。

Gallery Studio

ファッションショーや展示会、アートイベントなども開催できるギャラリースタジオ。多目的に利用できるスペースから生まれるカルチャーとコミュニケーションの交差を目指します。



リフレッシュする 食べる

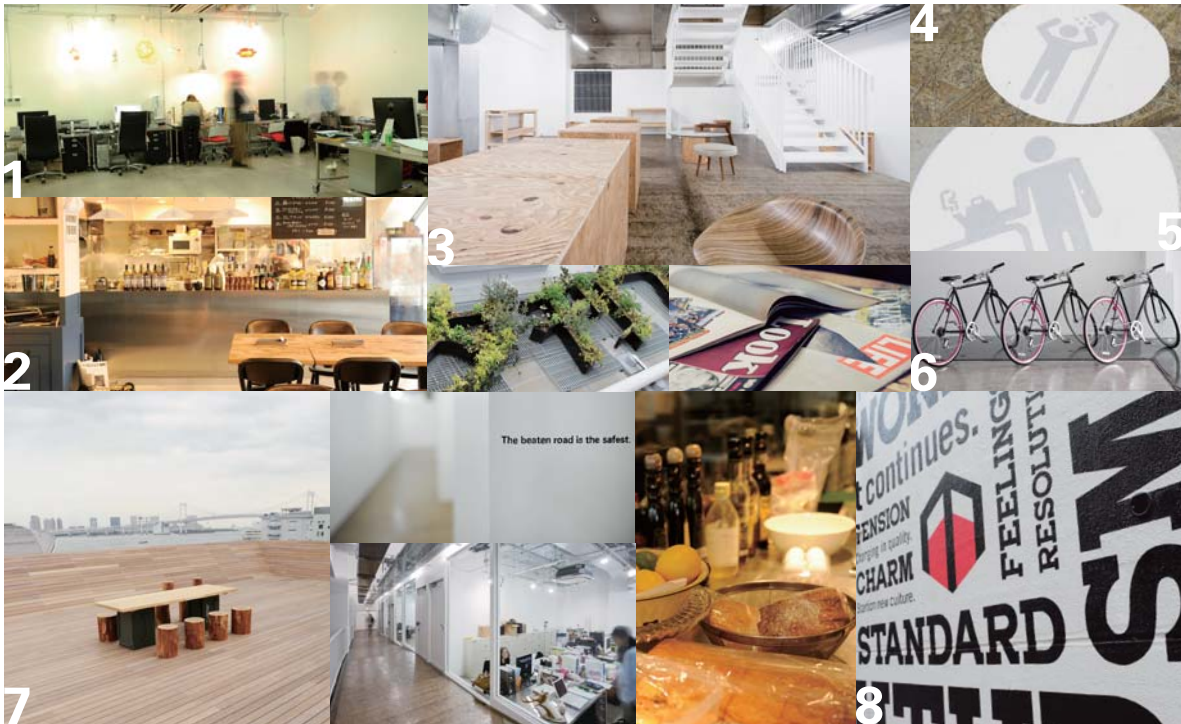
エントランスには、TABLOIDの食堂兼コンシェルジュ機能を果たすカフェ。リフレッシュのためのアメニティファシリティのほか、アクティブ系コンテンツを提供するテナントの入居も予定しています。



ReBITA

本件に関するお問い合わせ・取材・画像貸し出しの依頼先

株式会社リビタ：木内・森本・原田 tel:03-5468-9214 fax:03-5468-9226
mail:info@tabloid-tcd.com

AMENITY・FACILITY**1.OFFICE**

オフィススペースでは、入居者のオリジナリティを発揮する、部屋の改築などの自由なアレンジが可能

2.CAFE&BOOK

エントランスにはカフェロビーのほか、書籍を配した本棚を設け、インテリジェンス機能として提供する

3.GALLERY&STUDIO

クリエイター同士のつながりをサポートするため、イベントが行える空間や、ギャラリーを併設している

4.SHOWER ROOM

自由に利用できるシャワーブースを設置し、入居者の快適なワーク&ライフスタイルをサポート

5.HOT WATER SERVICE ROOM&LAUNDRY

4Fの給湯室には、ランドリーを設置。多忙なクリエイターが清潔な状態を保てるよう配慮している

6.RENT-A-CYCLE

地球にやさしい乗り物「レンタサイクル」を行うため、気軽に周辺エリアへの散策ができる

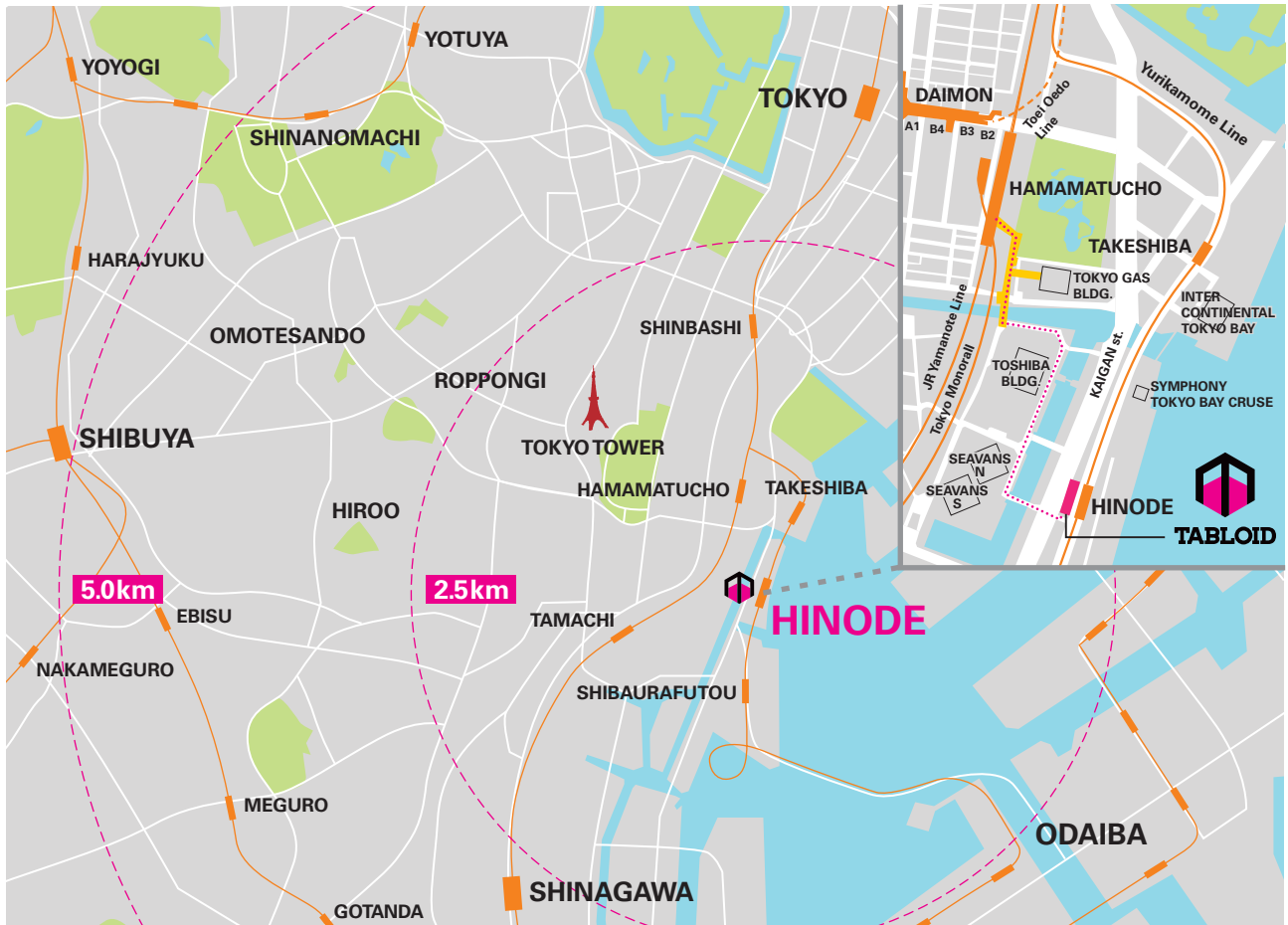
7.ROOFTOP

建物の屋上にデッキスペースを設置。リフレッシュできる休息スペースとして活用することが可能だ

8.SIGN ART

廊下の壁やドア、階段など、建物のさまざまな場所にサインアートが描かれており、建物に彩りを加えている

LOCATION



**アクセス性の高さを生かした
フットワークの軽いワークスタイルが可能**

TABLOIDの場所は、東京の「日の出」駅から徒歩1分のところ。駅から近いだけでなく、自転車なら渋谷まで25分、銀座や品川まで10分圏内という高い利便性が特長です。TABLOIDでは、軽いフットワークによる高い機動性と、積極的なワークスタイルを提案していきます。

■ 住所

〒105-0022 東京都港区海岸2-6-24 TABLOID

■ 交通案内

- ゆりかもめ東京臨海新交通臨海線
「日の出」徒歩1分、「竹芝」徒歩7分
- JR山手線、京浜東北線「浜松町」徒歩13分
- 東京モノレール羽田線「モノレール浜松町」徒歩13分



株式会社リビタ 広報担当 木内・森本・原田宛 (FAX 返信先:03-5468-9226)

オフィス商業複合施設「TABLOID」
プレス発表「プロジェクトプレゼンテーション」 出欠ご連絡 FAX 用紙

恐れ入りますが、お席の準備の都合上、**5月7日(金)までに本FAX用紙にてご出欠**をお知らせ頂きますようお願い申し上げます。

開催日時:2010年5月11日(火) 17:45 開場

18:00～ プレス発表「プロジェクトプレゼンテーション」

タブロイドプロジェクトがいかにして始まり、いかにして動いたか。その背景やプロセスを、プロジェクト参画メンバーが揃い、プレゼンテーションします。経済的側面、デザイン、マーケティング、運営、そしてプロジェクトとしての組み立て方など、複数の領域を横断的に考えながら進めた本プロジェクトの特徴を多角的に説明します。

19:00～ オープニングイベント

新たな「TABLOID」のはじまりにふさわしいエキシビジョン、インスタレーションを予定しております。

住所:東京都港区海岸2-6-24

19:00～のオープニングイベントのみのご出席も可能です。

ドリンク券をご用意しておりますので、プレス受付にお立ち寄りください。

貴社名			
出席代表者 ご芳名		出席人数	
媒体名		掲載・放映予定	
電話番号		FAX 番号	
緊急連絡先		メールアドレス	
ご使用機材	ムービー		スチール
その他ご要望 ご質問事項など			